

学校を変える。教育が変わる。

平成25年3月31日発行 広島県教育委員会

CONTENTS



CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER CLIP Vol.51

広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の創造

- 🍓 チャレンジを応援!
- 🍓 新「山・海・島」体験活動 “ひろしま全県展開プロジェクト”
- 🍓 羽ばたけ未来へ! 次代を担う人材を育成
- 🍓 安心して学べる環境の整備
- 🍓 おでかけガイド・高等学校教育改革推進事業 ほか

チャレンジを応援!



広島県教育委員会 委員長からのメッセージ

広島県教育委員会委員長
大野 徹

グローバル化が進展し、本格的な少子高齢・人口減少社会を迎えるわが国を支えていくのは、今の子どもたちです。

広島県教育委員会では、ご家庭や地域の皆さんと力を合わせ、子どもたちが、夢や目標の達成に向けて果敢に挑戦していくことができるよう、知・徳・体のバランスのとれた力を、しっかりと育てていきたいと考えています。

そのため、平成25年度は、安心して学べる環境をつくり、自然体験の機会を増やし、そして学校・家庭・地域が一体となった食育の新プロジェクトを行うなどの取り組みを行ってまいります。ご支援・ご協力をお願いします。

子どもたちが果敢に挑戦して作った アイデア輝く作品

一部をご紹介します



若い女性をターゲットに、熊野化粧筆をデコアートした「萌筆」を制作・販売。
熊野高等学校



特産のタコとミカンをイメージしたテントを作り、島の魅力をPR。
瀬戸田高等学校



「子ども司書」養成講座で作った本の紹介カードが、ポップコンクールで優勝。
世羅小学校



地域の廃材を利用して木工製品を開発。整理箱は行列ができるほど好評。
尾道特別支援学校
しまなみ分校



生徒考案のマスコットキャラクター「心美ちゃん」と「体健くん」が完成。
河内高等学校

震災被災地の子どもたちに、生徒たち手づくりのおもちゃをプレゼント。
加計高等学校

この他、いきいきと活動する広島の子どもの様子を、広島県教育委員会ホームページの「広島の教育ギャラリー」に掲載しています。

新「山・海・島」体験活動 “ひろしま全県展開プロジェクト”

山、海、島など、日常とは異なる環境での生活を体験することで、自立心や主体性、人間関係を形成する力を育てることにより、児童の豊かな心を育成します。
今後3年程度かけて、県内全ての公立小学校において、3泊4日の長期集団宿泊活動の実施を目指します。

江田島市立柿浦小学校



民泊した家で食事づくり



神楽鑑賞

尾道市立御調西小学校



カッター研修

3泊4日の活動で教育効果が向上

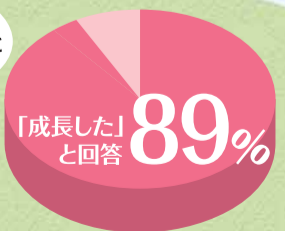
コミュニケーション能力や、自主性・自立心などに関するアンケートでは、3泊4日の活動の方が、より教育的効果が高いという結果が出ています。

	人間関係・コミュニケーション能力	自主性・自立心
	肯定的な回答	
2泊3日	71.0%	54.3%
3泊4日	78.7%(+7.7)	61.9%(+7.6)

※()内は2泊3日との差 (平成21年文部科学省調査結果)

参加した児童の保護者も実感!!

体験活動を通して子どもたちが成長したと思いますか?



(平成24年度広島県教委調査)



子どもの声

すごく間近で神楽を鑑賞し、迫力と華やかさに胸がドキドキしました。衣装も着せてもらいました。重い物では約20キロの衣装もあるそうで、とても体力がいるなと思いました。

受入先の声

普段は静かな家から、にぎやかな子どもの声が聞こえ、町全体が活気づいたようでした。後日、子どもたちからお礼の手紙が届き、うれしく思いました。元氣とパワーをもらいました。



子どもの声

カッター研修を通して、仲間との存在や、真剣に取り組むことの大切さに気付くことができました。途中で宮島が見えた時「苦勞の先にはきれいな景色があるんだ」と感動しました。

保護者の声

体験活動後は、家庭でも協力して助け合ったり、自分の身の回りのことやお手伝いが進んでできるようになったりし、成長したように思います。友だちとの絆も深まったようです。